



KKV147

学校運営協議会通信 Vol.1

【発行責任者】
市川市立国分小学校
学校運営協議会会長 藤田 政彦

おかげさまで国分小は今年で147才です

令和2年7月



学校運営協議会とは...

地域との連携・協働による学校運営の改善を目的とし、家庭・学校・地域がともに手を携えて学校運営に参画し、一体となって質の高い教育を提供し、“地域とともにある学校”づくりを目指す仕組みです。

地域と共にある学校づくりを目指し、国分小学校では平成30年度から設置されています。

学校運営協議会の主な役割は次の四つです。

- ・校長の作成する学校運営の基本方針を承認する
- ・学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べる
- ・教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べる
- ・学校関係者評価を行う



つまり私たちは...

学校・家庭・地域の架け橋であり、それぞれが抱える悩みや課題への対応策を共に考え、意見を述べ、社会総掛かりで子どもたちを育むための学校運営の味方であり、応援団です。



応援団（委員）のご紹介

昨年度に引き続き、市川市教育委員会より任命された委員の皆さまをご紹介します。
任期は原則2年となります。

成田久江さん 市川市国際交流会会長、東国分中ブロック統括的な地域学校協働活動推進員
社会教育委員、PTA顧問

本橋和男さん 根古屋自治会会長

岩村義昭さん 平川自治会会長

藤城英行さん 北台自治会会長

尾上悦子さん 国分地区民生委員児童委員協議会会長、市川市民生委員児童委員協議会副会長

井上 馨さん 地域学校協働活動推進員、まなびサポーター、人権擁護委員、礼法・きもの講師

山下 豊さん PTA会長

恒松鉄兵さん 前PTA会長、学校運営協議会副会長

藤田政彦 PTA顧問、学校運営協議会会長、地域学校協働活動推進員

田代邦子 校長先生

宮崎裕二 教頭先生

中村泰明 教務主任



以上の12名です。校内の掲示板には写真が掲示されています。

委員の方々は、この国分地域に精通しており、保護者の皆さまの直ぐそばにいます。

また、手軽気軽に問合せできるよう、メールアドレスを開設しています。

✉ kokubun.genki@gmail.com

どうぞ、よろしくお願いいたします

👉裏面へ続く

活動報告

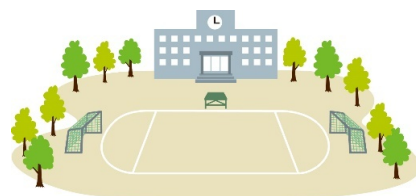
【第1回学校運営協議会開催】

令和2年6月19日に、第1回学校運営協議会を国分小学校にて開催し、教育委員会から委員が任命されました。

協議としては、令和2年度学校経営方針について学校長より説明を受け、引き続き皆さまから愛される学校づくりにご尽力いただけることを期待し承認いたしました。

その他の意見交換の中では、休校中生活アンケート結果の説明、昨今の事情により各自治会及びPTA活動の縮小や中止せざるを得ないことなどの報告もありました。

また、国分小学校では放課後の校庭開放を実施していましたが、周辺社会環境の変化や安全確保等の観点からも、「市川市放課後子ども教室」の設置が望ましいという結論に至り、市川市教育委員会へ設置に関する要望書を提出いたしました。



自治会インフォメーション



今年は各自治会行事の縮小や中止が決定されているものがあります
詳しくは各自治会の掲示板や回覧板でご確認ください。

Fのtweet ~ 編集後記 ~



「旧い生活様式」

当初「新しい生活様式」というしっかりこない言葉について呟くつもりでしたが、編集
中に本校の名前が報道されることになり、少しうがった見方をすることにしました。

新しい生活様式とは皆さまご存じのとおり、密を避けディスタンス（距離や隔たり）を
取ることが第一であり、お互いに高い意識を持っていないと成立しません。

では、それまでの「旧い生活様式」とは何なのか。

そもそも人類は食品の殺菌や医学的治療などにおいてウイルスを活用し、うまく共生し
ている部分もあるそうです。今回は煮ても焼いても食えないかもしれませんが、1日も早く
治療薬や予防薬が開発され、あわよくば有益に利用する位のことを願っています。

話を戻しまして、私見をカタカナで反すならば、旧い生活様式とはコミット（前向きな
かわり）したり、ユナイト（結束）することが自然だったと思います。子ども達は安全
に学校で学び、運動会や発表会、宿泊行事や競技大会等を通してそれを体現し、思い出に
してきました。

ただ、自粛や我慢の中で思うことは、贅沢なことも多々あったんだということです。
新しい生活様式を実践しつつ、心の中では旧い生活様式を忘れないでいたいです。